



仕事内容にあう ジャストスペックの印刷機を求めて ハイデルベルグの中古機を導入。 ハイデルベルグRE*

*ハイデルベルグREの詳細は裏面に記載

- ・単色刷り／2色刷りの生産効率をアップ
- ・ハイデルベルグ機本来の堅牢性／耐久性を評価
- ・ベテランオペレータの経験を上手に活用可能
- ・ハイデルベルグ RE は賢い投資

ハイデルベルグ RE を活用したアインズ株式会社

ハイデルベルグ RE を活用して生産現場の効率化を図った印刷会社が、滋賀県蒲生郡竜王町に本社／工場を構えるアインズ株式会社です。同社は活版印刷機の時代から長年にわたって、ハイデルベルグ印刷機を愛用してきました。そのなかには、アジアパシフィック初の12色機やコールドフォイルモジュール搭載の10色UV印刷機など国内有数の印刷機も数多く見受けられます。2018年には2台の枚葉印刷機(8色機／6色機)をスピードマスターXL106-8-P LED UVに集約し、「Push to Stop」コンセプトによる印刷工程の完全自動運転を目指しています。そのとき同時に導入した印刷機がハイデルベルグ RE のスピードマスター SM102-4-P でした。導入の理由について代表取締役社長の大森七幸氏は次のように話しています。

「当社では参考書や問題集など学参関係の仕事も手がけています。こうした単色刷り／2色刷りの仕事を効率良く処理するために4色両面印刷機を導入しました。以前は8色機や12色機を使うこともあったので、オーバースペックではないジャストスペックの印刷機で処理できればと



本社／工場 外観

ハイデルベルグ・ジャパンの中古機サービス

ハイデルベルグ RE

- ・世界的な印刷機器製造メーカーであるハイデルベルグのメーカーメンテナンスを実施。
- ・清掃から洗浄、修理、部品交換（純正部品）まで信頼性高い整備を実施。
- ・トラブルなく安定した性能を発揮できるよう、サービス、パーツ、印刷必需品などもあわせて提供。
- ・ハイデルベルグのグローバルネットワークを活用して、買取／下取り／再販売を展開。
- ・他社製印刷機や断裁機、紙折り機、中とじ機など幅広い印刷設備の買取／下取り／再販売にも対応。

考えていました。教育分野でも IT 化が進んでいて、いつ紙メディアがタブレットなどに置き換わるかもしれません。ある日突然、仕事がなくなっても不思議のない業界なので、最低限の投資に抑えたいとハイデルベルグ RE を活用しました」

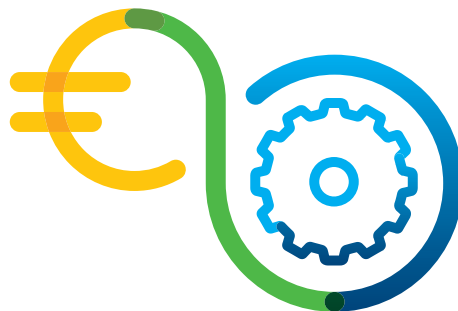
中古機で投資を抑えたいと考えた大森社長ですが、メーカーの選択肢はハイデルベルグしかなかったそうです。それはハイデルベルグが「世界最大の印刷機械メーカー」で、「他社にはない一環した品質管理システム」があること、そして「長年にわたる信頼関係」が決め手となったと大森社長は断言しています。

ハイデルベルグ RE は賢い投資

今回導入したスピードマスター SM102-4-P は 20 年以上前に製造された印刷機です。ハイデルベルグ機本来の堅牢性と耐久性能、そして入念なメーカーメンテナンスを考慮すれば「機械性能に心配はない」と大森社長は考えていましたが、念には念を入れて事前に印刷機の状態をオペレータが確認した上で導入を決めました。担当になったベテランオペレータは自分の経験値を活かせる「懐かしい」「楽しい」印刷機だとやる気を見せているそうです。省力化と自動化が進むなかで、ベテランオペレータの処遇に悩む会社も多いようですが、ハイデルベルグ RE がひとつの解答を提示できるのかもしれません。現在、同社ではこの SM102-4-P を使って平均ロット 1 万枚のジョブを毎時 6,000 ～ 8,000 枚の印刷スピードで処理しているとのこと。メインとなる多色刷りの仕事は最新鋭機の XL106-8-P に集約し、単色刷り／2 色刷りの仕事はハイデルベルグ RE の 4 色機に任せるという選択は、将来が予測できない印刷業界における、まさに「賢い投資」といえるでしょう。

環境意識の高い、歴史ある総合印刷会社

アインズ株式会社は、明治 10 年の創業以来 140 年を超える歴史を紡いできた総合印刷会社です。県内 6 カ所、県外 6 カ所の営業拠点を擁し、滋賀県を中心に隣接する福井、三重、京都、さらには大阪、名古屋、東京まで幅広い市場をカバーしています。ビジネス領域も多岐にわたり、企画・デザインからマーケティングコンサルティング、商業印刷物／パッケージ／帳票類のプリント事業、WEB サイト制作やアプリ開発などのデジタル事業、さらにはドローンやクラウドファンディングなど新事業の開拓にも意欲的に取り組んでいます。代理店や同業者を介した下請け仕事はほとんどなく、ほぼ 100% がお客様との直取引で、お客様の声を直接聞いて、直接提案できるのが強みだと代表取締役社長の大森七幸氏は話しています。琵琶湖をあずかる滋賀県の企業として環境意識も高く、再生紙や大豆油インキの使用、VOC の低減、作業環境の改善、廃液のでない「水なし印刷」など製造現場での負荷を低減する「引き算の責任」とともに、お客様にとってプラスになる「足し算の責任」にも取り組んできました。具体的には温室効果ガスの排出権がついた水なし印刷「GREENeye」、緑の募金つきエコカレンダー、印刷用紙の購入代金が琵琶湖の環境保全活動に役立つ「びわ湖環境ペーパー」などです。さらに CSR を経営の柱のひとつと位置づけているのも同社の強みです。顧客満足を追求する CS でなく、従業員、取引先、地域社会まで視野に入れた CSR 活動で、企業価値の向上につなげています。



ハイデルベルグ RE (アールイー) とは？

幅広い印刷設備の買取り／下取り／再販売を展開する

ハイデルベルグ RE

ハイデルベルグ RE とはハイデルベルグ・ジャパンが提供する中古機サービスのこと。「市場に再投入された機械」を意味する「Remarketed Equipment」の頭文字をとって、中古機サービスのブランドとして名付けられました。ハイデルベルグ RE では、お客様の工場で長年活躍してきた製品を買取り／下取りし、その後ハイデルベルグのサービスチームが責任を持って整備（清掃・洗浄・修理・部品交換 etc）して、新しいお客様の元に届けることをミッションとしています。ハイデルベルグ製の印刷機をはじめ、他社製印刷機、断裁機、紙折り機、中とじ機など幅広い設備を対象にサービスを展開しています。

信頼性高いメーカーメンテナンスを実施

ハイデルベルグは世界最大の印刷機械製造メーカーです。買取り／下取りしたハイデルベルグ・グループの製品については純正部品を使用したメーカーメンテナンスを責任を持って実施します。また導入後もトラブルなく、安定した性能を発揮できるよう、サービス、パーツ、印刷必需品などもあわせて提供します。他社製品についても、清掃・洗浄・修理・部品交換などきちんと整備した上で再販売しています。中古機を未整備のまま右から左へと流通させることはないので、安心して導入できます。さらに導入前の印刷テスト、立ち会いテストなども必要に応じて行えます。

世界最大のネットワークを活用してサービスを展開

ハイデルベルグは世界 170 か国に広がる印刷業界最大のグローバルネットワークを構築しています。ハイデルベルグ RE についても、このネットワークを最大限に活用してサービスを展開しています。世界の中古機市場を俯瞰し、お客様が必要としている最適な製品を探したり、あるいは再販売先を見つけることができるため、好条件、かつスピーディーな買取りと購入が可能です。

アインズ株式会社

本社／工場：滋賀県蒲生郡竜王町鏡 2291-3
TEL.0748-58-8101 (代)
FAX.0748-58-8170
<https://www.shiga-web.or.jp/eins/>